

# ひとつづくり委員会 事業計画

ひとつづくり委員会 委員長 蛭名 雄太郎

インターネットが多世代にわたり広く普及し、ネットを介したコミュニケーションが増えたことで、顔を合わせて構築される人間関係が希薄化している今、直接的な出会いから生まれる感動や学びがある成長の機会が求められています。様々な常識が時代とともに変化し、多様化する時代だからこそ、我々のまちにおいて夢と情熱に溢れたリーダーシップを発揮できる、未来を見据えた社会的価値の高い魅力的な人財を育成する必要があります。

まずは、新たな価値が生まれる共創社会を実現するために、MITOプラットフォームの利用が増える仕組みや活用方法を常に精査してマッチングを増やすことで、直接的な出会いと相互扶助の精神で活躍する人財が生まれる新たな地域ネットワークが構築されます。そして、課題解決に向けた主体性と創造性をもった次世代の人財が溢れるまちとなるために、多様な価値観や文化に触れながら思考力と行動力を育む体験型や対話型の学びある事業を開催することで、多様性と活気に溢れるまちづくりを牽引する次世代の人財が育まれます。さらに、地域の子供たちが安心して暮らせる笑顔溢れるまちであり続けるために、交通安全啓蒙活動に加えて絆を高める事業を将来性ある資金計画と人員計画のもとで開催することで、子供たちが命の大切さと思いやりの心をもって行動できる人財となります。また、我々が魅力的な人財の集う社会的価値の高い青年組織となるために、様々な価値観やデジタルスキルを学び、地域課題とその解決方法を探求するセミナーを開催することで、我々一人ひとりがまちに必要とされ、希望をもたらす次の時代のリーダーとなります。

主体性と創造性が高まり、時代の急速な変化に取り残されることなく、自ら考えて行動できるようになった私たちは、身近な困難や課題に対して多様な価値観を尊重しながら解決に向けて互いに手を取り合え、住み暮らす地域が笑顔溢れる持続可能なまちになります。

## <事業計画>

1. 共創社会を創るMITOプラットフォームの有効活用
2. 主体性と創造性を育む学び合いの場の創出
3. 持続可能な新しいちびっ子広場の開催
4. 地域が求める次代のリーダー育成事業の開催